



平成28年 研究成果報告会

日時：平成28年6月10日（金） 10:00～17:40
会場：旭川市大雪クリスタルホール 大会議室

プログラム

10:00～ 開会あいさつ

建築研究本部長 兼 北方建築総合研究所長 鈴木 大隆

10:10～ 環境研究部の研究展開

環境研究部長 古屋 剛

セッション(1)

省エネルギー技術
(10:15～11:15)

各課題 発表15分、質疑5分

- 自律分散制御機能を備えた省エネ・長寿命住宅に関する研究 北谷 幸恵
- 低コスト地中採熱システム及び温泉排湯等の熱回収システムの開発 月館 司
- 北海道に適した住宅用エネルギーマネジメントシステムの構築に関する研究 月館 司

セッション(2)

雪対策
(11:15～12:15)

各課題 発表15分、質疑5分

- 超高層建築物の着雪対策に関する基礎的検討とケーススタディ 堤 拓哉
- 建物外皮の熱放射特性および日射の反射指向特性の制御による融雪法の提案 堤 拓哉
- 建物の屋根積雪性状の予測・評価手法構築に向けた屋根積雪多層熱収支モデルの高度化 阿部 佑平

12:15～13:15 昼休み

セッション(3)

**良質な建築ストック
形成と維持・再生**
(13:15～14:35)

各課題 発表15分、質疑5分

- 木造住宅の構造性能評価のための勾配屋根の面内せん断耐力に関する研究 植松 武是
- 木材腐朽の定量的な予測のための数値解析モデルに関する研究 遠藤 卓
- 建築材料の耐久性に関する調査 谷口 円
- 大樹町における地場産木材を用いた公営住宅建設への設計支援 糸毛 治

14:35～ 構造判定部の取り組み

構造計算適合性判定センター 構造判定部長 倉増 英樹

14:45～ 休憩

15:00～ 地域研究部の研究展開

地域研究部長 松村 博文

セッション(4)

**安全なまちづくりと
地域マネジメント**
(15:05～16:45)

各課題 発表15分、質疑5分

- 北海道沿岸都市の津波防災都市づくりへ向けた基礎的研究 石井 旭
- 空き家等の木造老朽建物の自然災害危険度の見える化による地域の減災対策 堤 拓哉
- 「ひと・もの」のフロー」と「生活の質」からみた地域生活価値の要因解明 牛島 健
- 集落における高齢者の住み続けのための冬期集住に関する基礎的研究 馬場 麻衣
- 道内農村集落における将来人口予測とインフラ供用状況に関する研究 福井 淳一

16:45～ 戦略研究中間報告

- 地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型利用モデルの構築 月館 司
- 農村集落における生活環境の創出と産業振興に向けた対策手法の構築 松村 博文

17:15～ 平成28年熊本地震調査活動報告

戸松 誠

17:35～ 閉会あいさつ

建築研究本部 北方建築総合研究所 副所長 田中 淳一

同時開催 パネル展示(研究者紹介ポスター、技術支援業務紹介)